

まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	1	A群	3 列 左から	1 番目	区分ランク	3
-----	---	----	---------	------	-------	---

スケッチ

(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	700	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	2400	2)クラック状況	開口(有)無)原因(木根/その他)	
	奥行	2400	3)水の状況	湧水(有/無)	
	高	1500	水溜り(有/無)		
2)軸方向	西北西		壁面濡れている(有/無)		
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化		
1)彫刻	有(場所/)・無		有(場所/正面壁,左壁)・無		
2)石塔	有()・無		5)植生(草本、苔、地衣類など)		
			有(場所/)・無		
			(4)環境調査		
3)竈	有(場所/)・無		1)隣接やぐら		
4)壇	有(場所/正面)・無		有(左/右/上/下)・無		
5)その他	土砂殆んど無し		2)樹木・樹根		
			有(場所/上)・無		
			3)崖		
			有(場所/上)・無		
			4)日照		
			有(場所/正面壁)・無		
			(時間/16時～日没)・無		
			5)降雨		
			有(場所/)・無		

コメント(応急処置の必要性、その他特異性など)
 No.1～3を一体とした支保工等の検討必要。
 浮石・木は取り除くのが望ましい。
 入口・上部斜面に水平クラック認められる。ブロック崩壊の可能性有り。
 右壁欠損し、No.2とつながっている。

【必要な対策工・補修等】 表面処理、亀裂充填

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月16日	晴れ	21	88	臼井,崎間

P-1
全景



P-2
左羨道部
切り込み



P-3
上部、木根
割れ目



P-4
右壁
欠損



P-5
天井
クラック



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	2	A群	3 列 左から	2 番目	区分ランク	3
-----	---	----	---------	------	-------	---

スケッチ

(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	750	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	3600	2)クラック状況	開口 (有) (無) 原因 (木根 / その他)	
	奥行	4250	3)水の状況	湧水 (有) (無)	
	高	1700		水溜り (有) (無)	
2)軸方向	西北西			壁面濡れている (有) (無)	
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化		
1)彫刻	有 (場所 /) (無)		有 (場所 / 正面壁, 天井) ・ 無		
2)石塔	凝灰岩 空風輪4 火輪10 水輪16 地輪16 小計46		5)植生(草本、苔、地衣類など)		
	安山岩 空風輪7 火輪13 水輪11 地輪6 小計37		有 (場所 /) (無)		
	種類不明 断欠他8		(4)環境調査		
3)竈	(有) (場所 / 正面壁) ・ 無		1)隣接やぐら	(有) (左) (右) (上 / 下) ・ 無	
4)壇	(有) (場所 / 正面) ・ 無		2)樹木・樹根	(有) (場所 / 左前, 上) ・ 無	
5)その他	土砂無し		3)崖	有 (場所 /) (無)	
			4)日照	有 (場所 /) (無)	
			5)降雨	(時間 /) ・ 無	
				有 (場所 /) (無)	

コメント (応急処置の必要性、その他特異性など)
 左右壁欠損し、No.1・No.3と一体化。
 天井に水平・縦亀裂有り。ブロック崩壊の可能性有り。

【必要な対策工・補修等】 亀裂充填、No.1～3での強度解析、表面処理

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月16日	晴れ	21	88	臼井, 崎間

P-1
全景P-2
石塔P-3
前部天井
および左
欠損

P-4
左壁欠損



P-5
正面壁の
龕



P-6
右天井
クラック



P-7
右壁欠損



P-8
右壁手前
欠損



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	3	A群	3 列 左から	3 番目	区分ランク	3
-----	---	----	---------	------	-------	---

スケッチ

天井

正面壁

右壁

天井

左壁

正面

凡例

クラック

欠損・剥離

写真番号

(1)計測			(3)修復調査	
1)大きさ(mm)	羨道長	550	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩
	幅	2450	2)クラック状況	開口 (有)無 原因 (木根/その他)
	奥行	2300	3)水の状況	湧水 (有)無
	高	1550		水溜り (有)無
2)軸方向	西北西			壁面濡れている (有)無
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化	
1)彫刻	有 (場所/) 無		有 (場所/正面壁,天井) ・ 無	
2)石塔	凝灰岩 空風輪1 火輪1 水輪0 地輪1 小計3		5)植生(草本、苔、地衣類など)	
	安山岩 空風輪5 火輪6 水輪8 地輪6 小計25		有 (場所/床) ・ 無	
			(4)環境調査	
3)竈	有 (場所/右壁) ・ 無		1)隣接やぐら	有 (左) (右) (上/下) ・ 無
4)壇	有 (場所/) 無		2)樹木・樹根	有 (場所/上) ・ 無
5)その他	土砂無し		3)崖	有 (場所/) 無
			4)日照	有 (場所/) 無
			(時間/) ・ 無	
		5)降雨	有 (場所/) 無	

コメント (応急処置の必要性、その他特異性など)
 入り口が欠け落ちる危険性あり。
 左壁が欠損し、No.1～3が一体化となっている。
 天井に水平クラック有り。No.1～3での応力検討必要。

【必要な対策工・補修等】 木根伐採、表面処理、亀裂充填、補強

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月16日	晴れ	21	88	臼井,崎間

P-1
全景P-2
石塔P-3
左手前
欠損

P-4
左壁欠損



P-5
正面、天井
クラック



P-6
天井
クラック



P-7
右壁の龕



P-8
天井の
クラック、
右前部
天井欠損、
木根



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	4	A群 3 列 左から 4 番目	区分ランク	2
-----	---	-----------------	-------	---

スケッチ

(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	650	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	2900	2)クラック状況	開口 (有) 無 原因 (木根 / その他)	
	奥行	3000	3)水の状況	湧水 (有 / 無)	
	高	1500		水溜り (有 / 無)	
2)軸方向	西北西			壁面濡れている (有 / 無)	
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化		
1)彫刻	有 (場所 /) 無		有 (場所 / 右壁, 正面壁) ・ 無		
2)石塔	凝灰岩 空風輪1 火輪3 水輪3 地輪11 小計18		(4)環境調査		
	安山岩 空風輪4 火輪1 水輪1 地輪5 小計11		1)隣接やぐら	有 (左 / 右 / 上 / 下) ・ 無	
	宝篋印塔 相輪0 笠0 塔身1 基礎0 反花座0 計1		2)樹木・樹根	有 (場所 / 上) ・ 無	
	種類不明 凝灰岩円柱状1 断欠他2 計3		3)崖	有 (場所 /) 無	
3)龕	有 (場所 / 右壁) ・ 無		4)日照	有 (場所 /) 無	
4)壇	有 (場所 / 左, 右, 正面) ・ 無			(時間 /) ・ 無	
5)その他	土砂15cm		5)降雨	有 (場所 /) 無	

コメント (応急処置の必要性、その他特異性など)
天井前部が欠け落ちる可能性あり。

【必要な対策工・補修等】 亀裂充填、表面処理

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月16日	晴れ	21	88	臼井, 崎間

P-1
全景P-2
石塔P-3
左手前
欠損

P-4
左壁の穴



P-5
右壁の龕



P-6
正面～
天井の
クラック



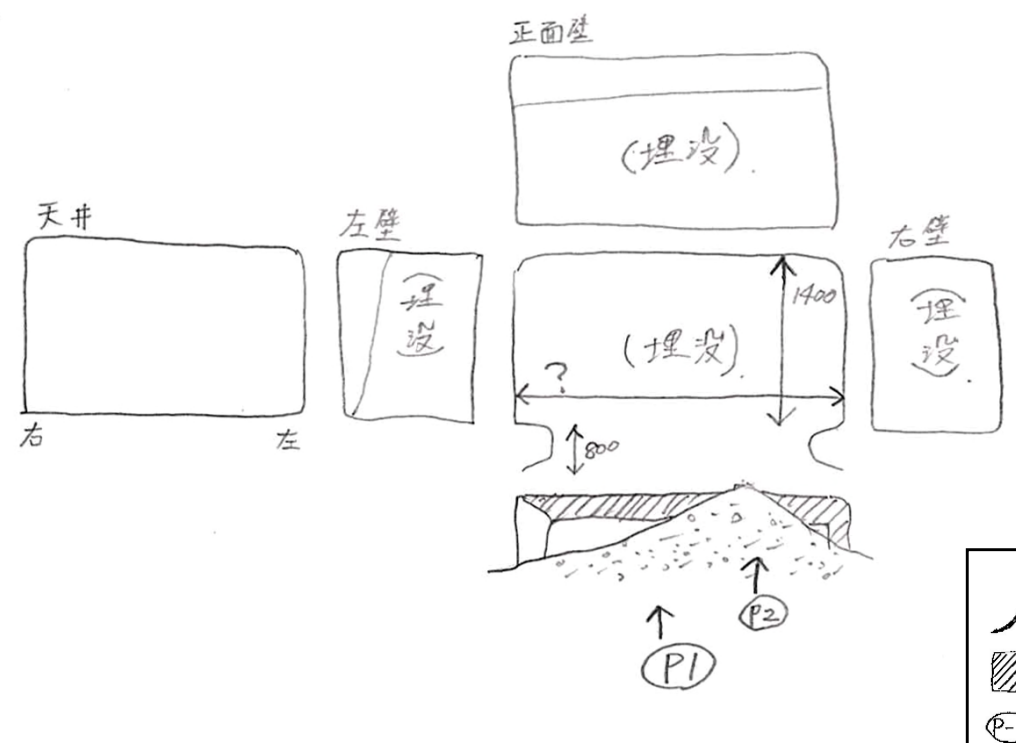
P-7
右壁～
天井の
クラック



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	4'	A群 3 列 左から 5 番目	区分ランク	9
-----	----	-----------------	-------	---

スケッチ



凡例

／ クラック

▨ 欠損・剥離

○P-1 写真番号

(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	800	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	不明	2)クラック状況	不明	
	奥行	1400	3)水の状況	湧水 (不明)	
	高	不明		水溜り (有/無) 無	
2)軸方向	北			壁面濡れている (有/無) 無	
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			(4)環境調査		
1)彫刻	不明		4)塩類風化	不明	
2)石塔	不明		5)植生(草本、苔、地衣類など)	不明	
3)龕	不明		(4)環境調査		
4)壇	不明		1)隣接やぐら	有(左/右/上/下)・無 左	
5)その他	土砂80cm		2)樹木・樹根	有(場所/)・無 無	
			3)崖	有(場所/)・無 無	
			4)日照	有(場所/)・無 無	
			5)降雨	有(場所/)・無 無	

コメント(応急処置の必要性、その他特異性など)
ほぼ埋没している。

【必要な対策工・補修等】 表面処理

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月24日	曇り	24	80	臼井,崎間

P-1
全景



P-2
近景



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	5	A群	3 列 左から	6 番目	区分ランク	2
-----	---	----	---------	------	-------	---

スケッチ

(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	380	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	1250	2)クラック状況	開口(有/無) 原因(木根/その他)	
	奥行	1100	3)水の状況	湧水(有/無)	
	高	1050		水溜り(有/無)	
2)軸方向	西北西			壁面濡れている(有/無)	
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化		
1)彫刻	有(場所/)・無		5)植生(草本、苔、地衣類など)	有(場所/)・無	
2)石塔	有()・無		(4)環境調査		
3)龕	有(場所/左壁,正面壁)・無		1)隣接やぐら	有(左/右/上/下)・無	
4)壇	有(場所/正面)・無		2)樹木・樹根	有(場所/右上,左上)・無	
5)その他	土砂10cm		3)崖	有(場所/)・無	
			4)日照	有(場所/)・無	
				(時間/)・無	
			5)降雨	有(場所/床)・無	

コメント(応急処置の必要性、その他特異性など)
 左上部の天井が薄く落盤が考えられるので、補強が必要。

【必要な対策工・補修等】 表面処理

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月16日	晴れ	21	88	臼井,崎間

P-1
全景



P-2
左壁の穴



P-3
正面壁の
穴



P-4
正面壁の
穴



P-5
右壁奥の
穴



P-6
右手前
剥離



P-7
入り口
天井
欠損



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	6	A群 3 列 左から 7 番目	区分ランク	2
-----	---	-----------------	-------	---

スケッチ

凡例

／ クラック

▨ 欠損・剥離

○P-1 写真番号

(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	650	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	2850	2)クラック状況	開口(有/無) 原因(木根/その他)	
	奥行	3300	3)水の状況	湧水(有/無)	
	高	1500		水溜り(有/無)	
2)軸方向	西北西			壁面濡れている(有/無)	
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化		
1)彫刻	有(場所/) (無)		有(場所/左壁) ・ 無		
2)石塔	凝灰岩 空風輪3 火輪2 水輪5 地輪10 小計20		5)植生(草本、苔、地衣類など)		
	安山岩 空風輪7 火輪5 水輪5 地輪2 小計19		有(場所/) (無)		
(4)環境調査					
3)龕	有(場所/左壁) ・ 無		1)隣接やぐら	有(左/右/上/下) ・ 無	
4)壇	有(場所/右,正面) ・ 無		2)樹木・樹根	有(場所/左上) ・ 無	
5)その他	土砂無し		3)崖	有(場所/) (無)	
			4)日照	有(場所/) (無)	
			5)降雨	有(場所/) (無)	

コメント(応急処置の必要性、その他特異性など)
 左上部の木は大きく、薄い天井を崩落させる危険性有り。表面剥離多い。
 右壁欠損し、No.7とつながっている。

【必要な対策工・補修等】 表面処理、右壁の木根処理

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月16日	晴れ	21	88	臼井,崎間

P-1
全景P-2
石塔P-3
左、穴
300×300

P-4
左下、穴
150×150



P-5
天井
クラック
補修跡



P-6
右壁欠損
1500×1000



P-7
左壁の龕



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	7	A群 3 列 左から 8 番目	区分ランク	3
-----	---	-----------------	-------	---

スケッチ

(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	700	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	1800	2)クラック状況	開口 (有) (無) 原因 (木根 / その他)	
	奥行	2500	3)水の状況	湧水 (有) (無)	
	高	1700		水溜り (有) (無)	
2)軸方向	西北西		壁面濡れている (有) (無)		
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化		
1)彫刻	有 (場所 /) (無)		有 (場所 /) (無)		
2)石塔	有 () (無)		(4)環境調査		
3)龕	(有) (場所 / 左壁) ・無		1)隣接やぐら	(有) (左) (右) (上) (下) ・無	
4)壇	(有) (場所 / 正面) ・無		2)樹木・樹根	(有) (場所 /) (無)	
5)その他	土砂無し		3)崖	(有) (場所 / 下) ・無	
			4)日照	(有) (場所 / 正面壁) ・無 (時間 / 15時～日没) ・無	
			5)降雨	有 (場所 /) (無)	

コメント (応急処置の必要性、その他特異性など)
 入り口の天井は木材で補強されているが、水平亀裂・縦亀裂が有り落盤が考えられる。
 左壁が欠損しNo.6とつながっている。

【必要な対策工・補修等】 表面処理、亀裂充填、補強工

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月16日	晴れ	20	87	臼井,崎間

P-1
全景



P-2
左壁の
クラック



P-3
左奥欠損
No.6へ
続く



P-4
右上天井
クラック



P-5
左羨道の
龕



P-6
天井欠損



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	8	A群 3 列 左から 9 番目	区分ランク	2
-----	---	-----------------	-------	---

スケッチ

(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	400	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	2600	2)クラック状況	開口 (有) 原因 (木根 / 其他)	
	奥行	2800	3)水の状況	湧水 (有 / 無)	
	高	1050		水溜り (有 / 無)	
2)軸方向	西北西			壁面濡れている (有 / 無)	
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化		
1)彫刻	有 (場所 /) (無)		有 (場所 / 左壁, 正面壁) ・ 無		
2)石塔	有 () (無)		5)植生(草本、苔、地衣類など)		
			有 (場所 /) (無)		
			(4)環境調査		
3)竈	有 (場所 /) (無)		1)隣接やぐら		
4)壇	有 (場所 /) (無)		有 (左) (右) (上) (下) ・ 無		
5)その他	土砂30～40cm		2)樹木・樹根		
			有 (場所 / 上) ・ 無		
			3)崖		
			有 (場所 / 右) ・ 無		
			4)日照		
			有 (場所 / 正面壁) ・ 無		
			(時間 / 15時～日没) ・ 無		
			5)降雨		
			有 (場所 / 床) ・ 無		

コメント (応急処置の必要性、その他特異性など)
天井に亀裂、落盤の可能性有り。

【必要な対策工・補修等】 一部木根伐採、表面処理、亀裂充填

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月16日	晴れ	21	88	臼井, 崎間

P-1
全景



P-2
右奥の
クラック



P-3
天井の
クラックと
剥離



P-4
天井欠損



P-5
右壁欠損



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	9	A群 3 列 左から	10 番目	区分ランク	5
-----	---	------------	-------	-------	---

スケッチ

(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	不明	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	1090	2)クラック状況	開口 (有/無) 原因 (木根/その他)	
	奥行	1000	3)水の状況	湧水 (有/無)	
	高	950		水溜り (有/無)	
2)軸方向	西北西			壁面濡れている (有/無)	
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化		
1)彫刻	有 (場所/) ・無		5)植生(草本、苔、地衣類など)	有 (場所/正面壁) ・無	
2)石塔	有 () ・無		(4)環境調査		
3)竈	有 (場所/) ・無		1)隣接やぐら	有 (左/右/上/下) ・無	
4)壇	有 (場所/) ・無		2)樹木・樹根	有 (場所/右) ・無	
5)その他	土砂80cm±		3)崖	有 (場所/) ・無	
			4)日照	有 (場所/正面壁) ・無	
				(時間/15時～日没) ・無	
			5)降雨	有 (場所/正面壁) ・無	

コメント (応急処置の必要性、その他特異性など)
正面壁がややオーバーハングになっている。

【必要な対策工・補修等】 右側木根除去、表面処理

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月16日	晴れ	20	87	臼井,崎間

P-1
全景P-2
左壁欠損P-3
右壁欠損

P-4
天井欠損



P-5
右木根



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	10	A群 3 列 左から	11 番目	区分ランク	2
-----	----	------------	-------	-------	---

スケッチ

天井壁

左壁

正面壁

右壁

凡例

／ クラック

斜線 欠損・剥離

(P-1) 写真番号

(1)計測			(3)修復調査	
1)大きさ(mm)	羨道長	1750	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩
	幅	3900	2)クラック状況	開口 (有)無 原因 (木根/その他)
	奥行	2850	3)水の状況	湧水 (有)無
	高	1400		水溜り (有)無
2)軸方向	西北西			壁面濡れている (有)無
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化	
1)彫刻	有(場所/)・無		有(場所/左壁,正面壁,右壁)・	
2)石塔	凝灰岩 空風輪9 火輪10 水輪17 地輪17 小計53		5)植生(草本、苔、地衣類など)	
	安山岩 空風輪2 火輪3 水輪6 地輪5 小計16		有(場所/正面壁)・無	
	宝篋印塔 相輪0 笠0 塔身0 基礎0 反花座1 計1			
	種類不明 凝灰岩石櫃状1 計1			
			(4)環境調査	
3)龕	有(場所/)・無		1)隣接やぐら	有(左/右/上/下)・無
4)壇	有(場所/正面,左)・無		2)樹木・樹根	有(場所/上)・無
5)その他	土砂殆んど無し		3)崖	有(場所/左)・無
			4)日照	有(場所/正面壁)・無
				(時間/15時～日没)・無
			5)降雨	有(場所/)・無

コメント(応急処置の必要性、その他特異性など)
入り口左に浮石有り。

【必要な対策工・補修等】 亀裂充填、表面処理

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月10日	晴れ	20	87	臼井,崎間

P-1
全景P-2
石塔P-3
左壁
クラック

P-4
天井剥離



P-5
天井クラック

